

## 2021年度 年間授業計画

都立南平高等学校

学年 必・選	1 学年 必修	教科	理科	科目	化学基礎	単位 数	2
教科書		化学基礎 改訂版 (啓林館)		使用教材	セミナー化学基礎 (第一学習社) ニューステージ 化学図表 (浜島書店)		
授業 担当者名							

		指導内容	指導目標	予定 時数
一 学 期	中 間 考 査	序章 化学と人間生活  第1章 物質の状態 (★混合物と純物質、元素・単体・化合物、 粒子の熱運動と物質の状態)	化学と人間生活との関わりについて関心を高め、 化学が物質を対象にした学問であることや化学 が人間生活に果たしている役割を理解させると ともに、観察・実験などを通して物質を探求する 方法の基礎を身に付けさせる。	1 2
	期 末 考 査	第2章 物質の構成粒子 (原子の構造と電子配置、イオンの生成、 元素の周期表)  第3章 化学結合 (イオン結合、共有結合、金属結合)	原子の構造および電子配置と周期律との関係 を理解させる。また、物質の性質について観察・実 験などを通して探求し、化学結合と物質の性質と の関係を理解させ、物質について微視的な見方が できるようにする。	1 3
二 学 期	中 間 考 査	第4章 物質と化学反応式 (原子量・分子量・式量、物質質量、化学反 応式、化学反応式の量的関係)	化学反応の量的関係について観察・実験などを通 して探求し、化学反応に関する基本的な概念や法 則を理解させるとともに、それらを日常生活や社 会と関連づけて考察できるようにする。	1 5
	期 末 考 査	第5章 酸と塩基 (酸と塩基、水の電離と pH、酸・塩基の 中和と塩)	酸と塩基の反応について観察・実験などを通し て探求し、化学反応に関する基本的な概念や法則 を理解させるとともに、それらを日常生活や社会 と関連づけて考察できるようにする。	1 4
三 学 期	学 年 末 考 査	第6章 酸化還元反応 (酸化と還元、酸化剤と還元剤、金属の酸 化還元反応、酸化還元反応と人間生活)	酸化還元反応について観察・実験などを通し て探求し、化学反応に関する基本的な概念や法則 を理解させるとともに、それらを日常生活や社会 と関連づけて考察できるようにする。	1 6
	計			7 0

評価の 観点・方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的、基本的な授業内容を理解できているか。実験の基本操作やその意味が理解できているか。</li> <li>・年間5回の定期考査での到達度や実験報告書等の提出状況および内容、そして授業に取り組む態度等を総合的に判断し、評価・評定を行う。</li> </ul>
--------------	---